

キャラクター名  
スコット=バグウェル

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ブラム=ストーカー		ワークス	工員	カヴァー	諜報員
	エグザイル		年齢	23	性別	男
オプション	覚醒	感染	衝動	破壊	初期侵食率	30 %
出自	親戚と疎遠		経験	一匹狼	邂逅	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2	0	0			2	行動値	11
感覚	4	1	0			5	(非装備時)	11
精神	1	0	0			1	戦闘移動	16
社会	1	0	0			1	全力移動	32

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	1		RC			交渉	1	
回避	1		知覚	1		意志			調達	4	
運転:			芸術:			知識:			情報: 軍事	3	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
フォールンライフル	射撃	5r+1	0	10		EXレネゲイドに感染したライフル
クリムゾン・ムーン	射撃	11r+1	0	10		滅びの一矢
ペイント・イット・クリムゾン	射撃	18r+1	0	25		滅びの一矢+ヒュドラの怒り
拳銃	射撃	5r	0	3		サブウエポン

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
ウェポンケース	
コネ: 傭兵	

合計装甲: 0    合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
Dロイス: 秘密兵器	P	N		
リザレクト	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 10    残り財産P: 2

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンセントレイト	2	2	メジャー	-	-	-	-	
効果: CL-LV								
うごめく弾丸	2	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: 1点でもダメージを与えれば重圧付与								
異形の転進	1	5	イニシアチブ	至近	自身	自動	-	
効果: 離脱可能な戦闘移動。シーンLv回								
ヒュドラの怒り	4	4	セット	至近	自身	自動	100↑	
効果: ダイス+3.攻撃力+[Lv×3]。効果中暴走を受ける								
滅びの一矢	4	2	メジャー	武器	-	対決	-	
効果: ダイス+[Lv+1]個。HP-2								
血の宴	1	3	メジャー	-	範囲(選択)	対決	-	
効果: 対象を範囲(選択)に変更。								
ペネトレイト	1							
効果:								
サポートデバイス	4							
効果:								
ヴァリアントグロウス	1							
効果:								
スプリットアタック	3							
効果:								
アナザーセルフ	1							
効果:								
ブレインハック	1							
効果:								
夜魔の領域	1							
効果:								

【設定】  
両親と死別し、預けられた親戚には軍に売られ、軍で訓練を受けた。敵国に潜入し、敵の情報を探し、時には銃で敵を殺す。裏切り続けた人生を送った。そのせいか誰も信用できなくなり、軍から与えられた任務をただこなすだけの機械のようになっていった。  
そんなスコットにも唯一心が許せるものがあつた。初めての任務から今まで一緒に連れ添った相棒のライフルだ。メンテナンスや改造・修理など自分以外の誰にも任せたくはなくいつも自分でやっていた。ある日の事である。時間が余ったためライフルの改造に動いていたスコットのライフルに淡い光が宿ったのだ。首を傾げ、異常を調べているうちにその光は自らも包み、そして治まったころには自分とライフルにありえない力が宿っていた。不思議に思いながらも「これは超能力的な何かかなのだろう。強くなったみたいだし別にいいか。あ、でも誰かに知られると面倒だな」と思いながら特に気にせず誰にも打ち明けることもなく(打ち明ける相手はいないんだがね)、日々を過ごしていた。

